

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社トラストホーム向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社トラストホーム(代表取締役 濱口 裕己、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社トラストホームは、千葉市内を中心として住宅建築・販売業を展開しています。1993年の創業以来、稲毛区と中央区に特化した営業活動により、地域不動産情報に精通しており、好条件の用地を独自ルートで仕入れ、宅地の開発・販売、注文住宅の設計・建築、アフターサポートまで自社で一貫したサービスを提供できることを強みとしています。「地域密着にこだわり、住まいに関するあらゆるサービスを提供する」の理念のもと、良質な住宅の提供を通じて持続的な街づくりに貢献しています。また、環境負荷の軽減に向けてZEHビルダーに登録し、省エネ住宅の普及に努めているほか、店舗におけるLED照明の導入や、営業車のハイブリッド車両への切り替えなどの取組みを進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社トラストホーム	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年9月~2023年8月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績0.6755(t-CO2/億円)

以上